

全国福祉用具
専門相談員協会 設立

会長に山下一平氏



会長に選出された山下一平氏

福祉用具専門相談員（以下、専門相談員）の質の向上を図ることを目的に、職能団体「全国福祉用具専門相談員協会」が7月10日に発足した。会長にはヤマシタコーポレーションの山下一平社長が就任。将来的に福祉用具にかかる研修の一元化や、上級資格の「主任専門相談員」の創設などを目指す。

福祉用具専門相談員は、介護保険法上で福祉用具の専門職として位置づけられているが、40時間の講習を受ければ資格が取得できる

ため、個人の能力差の開きが大きく、新しい。新団体は、研修を通じて専門相談員の質の底上げを図りな

がら、職能集団としての意見をまとめ、制度や報酬改定に反映させていく。今年度は3000人の会員加入を見込んでいる。問い合わせ（☎03・3443・0011）まで。